

神奈川イグレンの活動状況を伝える機関紙 <第 136号>

神奈川イグレンニュース

発行：神奈川県異業種連携協議会（議長 金宥武正）
 発行責任者：専務理事 芝 忠 編集担当：宗和 正憲
 〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 5F
 TEL 045-228-7331 FAX 045 - 228 - 7331 (TEL 兼用)
<http://www.kanagawa-iguren.com>

2014年3月号



【 今月のコンテンツ 】

- 神奈川イグレンご案内 1、2
- 「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の報告(その19) 3
- イグレン会員グループ・プロジェクト状況 ・ご案内 3、4、
- < 産学連携 > 三浦市 × 明治大学商学部 「なごみま鮮果」 5
- ふくおか会計事務所【 連載12 】公認会計士・税理士・中小企業診断士 福岡 雅樹氏... 6
- 葉の美彩(くすりのみどり)【 連載7 】 代表 小磯 清子 氏 7
- 産学官交流サロンコーナー/事務局コーナー 8

【 神奈川イグレンご案内 】

- 訃報 八幡 敬和さん (神奈川県異業種連携協議会 常務理事)
- オフィス移転に関するご案内

<訃報> 八幡 敬和 さん

この度、神奈川イグレンの常務理事であった八幡 敬和さんが2014年2月14日ご自宅にてお倒れになり、急逝されました。享年 84 歳。前々日もイグレン事務所に顔を出さしていただけにスタッフ一同、驚きを隠せません。その後の通夜・葬儀も多くの方が弔問に訪れ、お見送りを致しましたので、まずは皆様にご報告申し上げます。八幡さんと親交があったものの当日参列出来なかった方もおいでかと思ひます。そこで八幡さんの思い出やエピソードを語り合う「尾上町サロン」を開催致す運びとなりました。軽妙なシャレで場を盛り上げていた故人を偲び、語りあいたいと思ひます。またイグレンの筆頭常務理事として長らく重鎮をはたしてきた業績をたどり、イグレンや 関係団体の活動を報告していただきます。あえてささやかに「サロン」形式で行います。

- 【日 時】 4月18日(金)(第3金曜日)午後3時より、神奈川中小企業センタービル **6F 大研修室**。
- 【会 費】 1300円(内訳サロン会費1000円、新年度イグレン家賃発生に伴う会議室等使用寄付金100円、生花代200円)
- 【内容概略】 ①開会趣旨挨拶 ②ご遺族からの挨拶 ③各界代表発言 ④個人的エピソードの紹介⑤その他 終了は午後7時予定。
- 【連絡先】 〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 5F
 神奈川県異業種連携協議会専務理事 045-228-7331 芝 忠

【 イグレン会員グループ・プロジェクト状況 】

【 C&S グループ 】

C&S会長 松井利夫

＜中小企業のための「ホームページ作成」の無料個別相談を実施します。＞

C&Sグループでは従来のホームページを刷新して新ホームページを立ち上げました。URLは、<http://c-and-s.jimdo.com/> です。中小企業の経営に役立つ情報が沢山掲載されていますので一度ご覧になってください。

私共は、ホームページ作成のためにJimdoというサービスを使用しました。

Jimdoとは、2007年からドイツのJimdo社が提供している、ホームページの編集を全てWebブラウザで行えるクラウドサービスです。このクラウドサービスとは、ソフトウェアやデータ、及びそれらを提供するためのサーバなどを、ネットワークを通じて利用者に提供するサービスのことです。

Jimdoは、2009年3月に、日本語へのローカライズが行われ、日本でもサービスが開始されました。Jimdoを利用することにより、HTMLやCCSなど従来必要だったホームページ作成のための知識は必須ではなくなり、中小企業でも、ホームページの作成や保守が容易になります。主な機能には、「ブログ」「お問い合わせフォーム」「掲示板」「フォトギャラリー」「動画の貼り付け」「Googlemap 貼り付け」などがあります。

このような機能や蓄積容量の違いにより、無料版のJimdoFreeや、有料版のJimdoBusiness(月額:2415円)、JimdoPro(月額:945円。30日間の無料トライアルあり)の区別があります。また、2011年からは、このJimdoの技術を使って、「みんなのビジネスオンライン」というサービスも開始されました。

このサービスは、Jimdoの機能に加えて、あらかじめ、「農業・林業」「製造・メーカー」「建築・建設」「不動産」「レストラン」「カフェ」「宿泊施設」「食品・日用品」「アパレル」「美容室・理容室・サロン」「法律・会計・コンサルティング」「教育・学習塾・スクール」「医療・福祉施設」「サービス・その他」の14業種に適した約100種類のデザインが用意されています。このデザインを利用すれば、更に短時間でのホームページ作成ができます。

この「みんなのビジネスオンライン」の費用は、開設後1年間は無料、2年目以降は月額1470円となっています。C&Sグループでは、Jimdoや「みんなのビジネスオンライン」を使用した「ホームページ作成」の無料相談を行っています。以前、ホームページを作成したものの更新しなくなったり、安価にホームページを運営したいとお考えの企業の皆様は、お気軽にお問い合わせくださいませ。



まんてんプロジェクト定例会のご案内他

瀧澤 清

1. 開催日時：2014年(平成26年)4月9日(水) 13時20分～
2. 会 場：神奈川中小企業センター13F 第1会議室(横浜市中区尾上町5-80)
3. 参加費：会員 無料、会員外 3,000円

・「公的補助金の獲得と我社の事業見直し」 13時30分～14時30分 講 演

神奈川県異業種連携協議会 専務理事 芝 忠 氏 ・ 中小企業診断士 松井 利夫 氏

・「無人航空機の世界動向」 14時30分～15時30分 講 演
一般社団法人 新鋭の匠 理事 千田 泰弘 氏

・「加工部品の高品質化を図るバリ取り・エッジ仕上げ技術」 15 時 40 分～16 時 50 分 講 演
BEST-JAPAN 研究会 副会長 宮谷 孝 氏

- 懇親会(17 時 15 分～) 会費 3,500 円(当日集めます)
- 問合わせ: まんてんプロジェクト事務局 愛 恭輔
〒249-0005 逗子市桜山 4-4-14(TEL : 046-801-0487)FAX : 046-871-7520
Email : mantenpj.c.m@gmail.com

【 第 1 4 8 回・日韓ビジネス協議会 】

高橋 導徳

1. 日時 : 2 0 1 4 年 3 月 2 6 日(水) 午後 3 時 4 5 分～5 時 1 5 分 協議会 その後 6:30 迄 懇親会
2. 場所 : 横浜市青少年育成センター (神奈川中小企業センターに近くです)
関内ホール地下 2 階 第 2 研修室 <http://yokohama-youth.jp/ikusei/>
横浜市中区住吉町 4-4-2-1 TEL : 045-664-6251 FAX : 045-664-6254

企業紹介 : (株)グローバルハート兼ノックスジャパン(株) 最高財務責任者 (CFO) 代表取締役 増田 博美氏

URL : <http://www.globalheart.co.jp>

*ノックスジャパン(株)は現在の自動編み機の 10 倍のスピード、つまりコストを 10 分の一にできる技術の特許を取得しており国内のメーカー及び海外のメーカーとの連携を模索中です。

URL : <http://noxj.co.jp/>

「出港前報告制度」: (所謂、日本版 24 時間ルール英文名 : Advance Filing Rules on Maritime Container Cargo Information = "AFR")

大島経営研究所 所長 大島英雄氏

<メイン講師> : プラスアルファ月岡事務所 所長 月岡泰夫氏

【タイトル】: 金属の「表面改質技術」に関して。

【要旨】: 昨今の製造業に於ける「原価低減活動」は多岐に亘っております。その中で材料変更による機能改善は SUS 材を中心に行き詰っています。当社 (明豊エンジニアリング) の各種鋼材への「表面改質技術」は、各業界内では注目を集めております。今回その一端を報告したいと考えています。

<神奈川イグレン新規会員登録者>

【順不同】 平成 2 4 年 4 月以降 会員登録者名 (★ 数回に分けてご案内致します)

<個人会員>				
氏 名	入会日	氏 名	入会日	
若林 哲史 様	H24.4.1	永瀬 英次郎 様	H24.4.1	
坂本 俊寛 様	H24.5.22	滝沢 茂男 様	H24.6.5	
菊地 博 様	H24.10.10	井上 誠一 様	H24.11.28	
齋藤 一夫 様	H25.1.29	愛 賢司 様	H24.6.1	
草場 正雄 様	H25.6.1	梅田 八寿子 様	H25.7.3	

< 産学連携 > 三浦市 × 明治大学商学部 「なごみま鮮果」

イグレン広報 : 宗和

神奈川県三浦市のアンテナショップ「なごみま鮮果」を訪問しました。この店は明治大学と三浦市との連携により三浦市のアンテナショップとして2006年6月より開店し現在8年目。三浦市にとってはシティーセールスであると同時に店舗所在地である千代田区においては地域活性化などに一役買っています。ここでは明治大学商学部の熊澤ゼミナールの学生さんが中心となり三浦市の海産物や特産品の仕入れ、販売、運営などを行っており学生主体の自主・自立型実践教育の場としても機能しています。この店舗には三浦市経済部から派遣された職員の方が店長としておいでになり、接客や営業マーケティングについて実践で学ぶ学生さんのサポートをされています。こういう連携によるアンテナショップ開設は当時めずらしく、色々なところから視察や取材が来たそうです。このアンテナショップ誕生の経緯を伺ったところ三浦市から大学側へのラブコールだったそうで助成金事業にうまく乗れたことも成功の要因であったようです。

私が訪問した際、学生さんが「いらっしやいませ」と声をかけてくれ、商品を1つずつ丁寧に紹介してくれました。「お酒は飲まれますか?」「それならこういうおつまみが合いますよ・・・。」など会話をさせて頂いた後、「ではちょっと買ってみようか・・・。」という事で三崎名物のまぐろの角煮と海洋深層水でわかめと海苔を練り込んだ乾麺『海草美人』を購入しました。その後、自宅で晩酌しながらどちらもおいしく頂きました。下の写真はゼミの学生とお店の風景です。

学生さんにとって早い段階から経営や接客について学べることは人生の幅を大きくしてくれるに違いありません。地域の活性化と教育がうまくマッチングした事例と言えるでしょう。今後、様々な分野でこのような行政との連携が進むことも予想されます。その代表として今後も頑張りたいものです。



このアンテナショップを訪問して感じたのは、人に物を提供するという事はどういうことなのか、また来ていただいたお客様に喜んでもらうには何が必要なのかといった商売の基本を早い段階から触れるというのはいい試みだという事。そして、こういった取組は一過性でなく特に継続が大切だと思った次第です。皆さん、お近くにお出かけの際は一度行って見られてはいかがでしょうか？

「なごみま鮮果」住所は下記の通りです。

住所 : 東京都千代田区鍛冶町2-5-11 ミハラビル1F
 (JR 神田駅より徒歩約3分、東京メトロ銀座線神田駅より徒歩約4分)
 連絡先 : 03-6303-0330
 営業時間 : 11:00~18:30 (土・日曜、祝祭日、年末年始は休み)

<https://maps.google.co.jp/maps?ie=UTF-8&hl=ja>



ふくおか会計事務所
公認会計士・税理士・中小企業診断士 福岡 雅樹



<http://www.tax-fukuoka.com/about/index.html>

税制関連【 連載 その11 】 【 産業競争力強化法による主な支援策 】

産業競争力強化法が1月20日に施行されました。同法は、「日本再興戦略」に盛り込まれた施策を確実に実行し、産業競争力を強化することを目的としたもので、以下のような支援策が利用できるようになります。

【創業支援策】

- ◆市区町村と創業支援事業者の連携により創業支援体制を強化する「地域における創業支援体制強化」
- ◆国立大学の研究成果の事業化を、資金供給等を通じて促進する「国立大学によるVC等への出資」

【ベンチャー投資支援策】

- ◆認定ベンチャーファンドを通じたベンチャー企業への出資額の80%を損失準備金として損金算入する「企業のベンチャー投資促進税制」
- ◆一定額以下等のベンチャー案件について、簡素な手続きで支援可能となる「産業革新機構のベンチャー支援強化」

【設備投資支援策】

- ◆生産性向上設備等を取得等した場合に、即時償却又は5%の税額控除を適用する「生産性向上設備投資促進税制」
- ◆中小企業等が生産性向上設備等を取得等した場合に、即時償却又は最大10%の税額控除を適用する「中小企業投資促進税制」
- ◆3Dプリンターや介護ロボットなどの最先端設備の大胆な設備投資を促すための「リース手法を活用した先端設備等の投資促進」

【規制緩和支援策】

- ◆企業単位で規制の特例措置を適用出来る「企業実証特例制度」
- ◆あらかじめ規制の適用の有無を照会出来る「グレーゾーン解消制度」

【事業再生支援策】

- ◆中小機構におかれる全国本部で、再生計画策定や金融機関調整等を支援する「中小企業再生支援業務拡充」
- ◆社債を多く発行している企業の私的整理も可能となる「事業再生ADR拡充」

設備投資やベンチャー投資などに係る税制措置は、平成26年度税制改正大綱に盛り込まれた措置のため、今通常国会での成立が前提となりますが、例年どおり3月末までに成立すれば、1月20日に遡って適用となります。

例えば、設備投資に係る措置として創設された生産性向上設備投資促進税制では、1月20日以降に機械装置や工具、器具備品、建物など、一定規模以上の生産性向上設備（「先端設備」又は「生産ラインやオペレーションの改善に資する設備」の要件を満たすもの）を取得等して事業の用に供した場合が対象となり、平成28年3月までは即時償却又は取得価額の5%税額控除（建物・構築物は3%）が選択適用可能です。また、平成28年4月から平成29年3月までは、取得価額の50%特別償却（建物・構築物は25%）又は4%税額控除（建物・構築物は2%）の選択適用となります。

中小企業投資促進税制については、対象設備のうち生産性向上設備に該当するものを1月20日以降（平成29年3月まで）に取得等して事業の用に供した場合に、現行の措置（30%特別償却又は7%税額控除）が上乗せされ、即時償却又は10%税額控除の選択適用となります。また、現行では税額控除の適用ができない資本金3,000万円超1億円以下の法人についても、7%税額控除が選択可能です。

なお、平成26年3月までに生産性向上設備を取得等した法人について、その事業年度が平成26年3月までに終了する3月決算法人などの場合は、翌事業年度（平成26年4月を含む事業年度）で税制措置が適用されます。そのため、設備の取得等と税制措置が受けられる年度が異なることになるため、注意が必要です。

葉の美彩 (くすりのみどり) 小磯 清子 【 連載 6 】

ホームページ <http://k-midori.jp/>

ブログ <http://blog.k-midori.jp/>



『アンチエイジングと心の健康』②

30年以上前にヒットした岩崎宏美さんの『聖女(マドンナ)達のララバイ』という曲があります。主人公の女性が愛する男性の疲れた心と体を癒しましょうという内容の曲です。当時『火曜サスペンス劇場』というテレビ番組のエンディングテーマになっていて、抑えきれない怒りや憎しみから犯行に及んでしまった犯人が追い詰められ最後に刑事さんに辛い胸の内を吐露し手錠を掛けられパトカーに乗っていく場面などにかぶせられとても効果的に曲が流されていました。その頃中学生か高校生だった私はその曲も大好きでその放送を毎週楽しみに観ておりました。

当時の日本は今よりも女性の就業率が低い時代。男女雇用機会均等法なども現在のように整ってはいない時代で、稼ぎの中心は男性、女性は専業主婦が多く会社でも一般職として仕事をするのが多かったのだと思います。私の母を含め同級生のお母様方も専業主婦が多かったと思います。

私自身は一応男女平等に就業していた 20 数年前に就職し、資格を持っていたことも相まって男女差は特に感じることなく働いていましたのでこの曲の『。。この街は戦場だから、男はみんな傷を負った戦士、どうぞ心の痛みを拭って小さな子供の昔に返って熱い胸に甘えて。。』という歌詞については好きな曲ではありながら何となく差別的な違和感を抱いていました。

でも最近、以前私の母が『今の世の中は競争社会だから男の人は一歩外へ出ると敵ばかりなのよ。。』などと言っていたことを思い出し、岩崎宏美さんの素敵で素敵な歌声と、この曲が単なる恋愛の歌ではなく女性が(戦場のような)社会で心身を削るようにして働く男性をサポート・癒しましょうという母性愛を訴えた内容で、当時の視聴者の共感を得ていたのではないかと思うようになりました。

しかし、現在の世の中の状況は男女の差なく皆が同じように忙しく働いているので、皆が平等に癒されるべきでしょう。

そして寧ろ社会での女性の活躍を期待される時代でもあります。

世界的にも女性が組織や社会のリーダーとなるのが多くなっているし、日本においても女性の活躍は現安倍政権の三本の矢の成長戦略の中核ともされています。

かといって少子高齢化で女性には子供を産んでほしいとの期待もあります。

しかし昔の出産適齢期に当たる世代の女性と今のその世代の女性の身体への負担を比べたらどうなのでしょう。今の日本の若い女性はスラリとしてスタイルが良い、そして生き方も服装も昔の同年代の女性たちよりおしゃれなので若く見えるのですが、実は栄養は決して十分ではないと思うのです。女性はそもそも貧血になり易い上に忙しく、疲れているので仕事から帰宅しても自宅で自炊もできなくて、コンビニのお弁当やファーストフードでお腹を満たすような生活となり体調不良や貧血気味になってしまうこともとても多いのです。

朝、通勤時にコンビニや駅でカフェインの入った栄養ドリンクを飲んで気持ちだけは元気にしていますが実は栄養不足で体は疲れているままです。それでも男性社員と分け隔てなく残業しています。子育てや家事も兼任している方はもっと大変です。多くの母親の心理として、自分は食べなくても家族にしっかり食べさせたい。自分は太るのも嫌だし、残った分でもよいという自己犠牲的な気持ちが働くのです。そして、栄養不足に陥る。。

体の疲労・栄養不足は体調不良そして心の疲労に繋がります。

女性にも男性にもしっかりと栄養を摂ってもらい心身ともに満たされた健康な生活を送ってもらいたいと思います。

	尾上町サロン	西湘サロン 第50回	三浦半島経済人サロン 第61回	神奈川県新産学公交流 第61回 サロン横浜
日程	04月18日(金) 15:00~19:00	05月19日(月) 18:00~20:00 開場は17:30~	03月26日(水) 18:00~20:30 開場は17:30~	04月16日(水) 18:00~19:00
場所	神奈川県中小企業センタービル6F大研修室	日本生命小田原ビル 4階会議室 小田原市本町1-4-5	神奈川県新聞社 横須賀支社 5階会議室 横須賀市小川町21-9	神奈川県中小企業センター6階
連絡先	イグレン(芝)	イグレン(島津、吉池、)	イグレン(鶴野、小磯・芝・村田、雑賀)	(織方、篠原、坂本、杉本)
内容	八幡さんを偲ぶ会 業績をたどり、イグレンや関係団体の活動を報告します。 参加費:1,300円	「原発問題を“科学する心”から説く」 アイコンテクノ株式会社 会長 金子和夫氏 参加費:1,000円	「三浦半島の歴史的街おこしと地域密着したIT産業からの期待」 サイヤ・システム・テクノロジー(株) 雑賀 政徳氏 参加費:1,000円	未定 参加費:1,000円

春もすぐそこまで来ている兆しはありますがまだまだ寒い日が続いています。この先の天候はどうなるのでしょうか？先月のイグレンニュース発行の後、関東ではめずらしいくらいの大雪に見舞われました。久々の大雪ということもあって色々な所で交通網もマヒ。事故もあちこちで発生しました。事前の備えが大切だとわかっていて準備をしても不測の事態がoccurする。これが現実です。間もなく訪れる消費税率の改定。不測の事態が起きないように各企業はこの点を配慮し、準備を進めています。スーパーでも表示の切り替え作業をするために早めに閉店するところもありますので31日にあたふたしないように準備をしましょう。3月から4月にまたいで費用が発生するもの、例えば電車やバスの定期や回数券については事前の購入が懸命です。



「神奈川県イグレンニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって未来へつなげる「役立ち情報誌」です。こんなことが新たなビジネスにつながった。とか、思いもしなかった出会いでこんな事になりました・・・など原稿を募集中です。

お伺いできる範囲であれば取材にもお伺いします。尚、自薦・他薦は問いませんのでご連絡頂ければと思います。

神奈川県イグレンへの連絡問合せは、上記事務局当番者 Tel: 045-228-7331 Fax: 045-228-7331 (TEL 兼用)

ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail masahito@ab.bb-east.ne.jp

神奈川県異業種連携協議会 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【新人事】 事務局長：宮川豊、事務局次長：愛賢司。芝：総括事務局長を廃止し専務理事専任とする。会計については杉本の退任により後継人選出まで芝が担当。

【月】 ①③④荒 直孝 ②⑤宮川 豊 【火】 ①②③④⑤児玉 英二 【水】 ①菊地 ②③④⑤杉本 明子

【木】 ①②指方 順一郎①②③④⑤ 松井 利夫 【金】 ①愛賢司③村上②④⑤織方 【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川県中小企業センタービル5階 神奈川県イグレン事務局

T/F 045-228-7331 URL: <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail: iguren@kanagawa-iguren.com